

表彰



全国水源林造林協議会 連合会長賞受賞

5月13日(水)、東京都千代田区で行われた第46回全国水源林造林協議会連合会通常総会にて豊築森林組合が昭和37年より永きにわたる水源林造成事業の推進に貢献された功績(契約件数69件、植栽面積700ha)が認められ全水連長賞を受賞されました。おめでとうございます。

まちの人物紹介



感謝状の贈呈

高野保輔氏
(大ノ瀬)

昭和35年より半世紀の永きにわたる旧新吉富村・上毛町の歯科医を務められた高野保輔氏が職を辞するにあたりその功績を讃え町長より感謝状が贈呈されました。高野氏は児童生徒の保健口腔衛生の指導並びに健康保持増進に献身的な活動を続けられ多大な貢献をなされました。



陸上幕僚長

火箱芳文氏
(中村出身)

平成21年3月24日付けをもって火箱芳文氏が第32代陸上幕僚長に就任されました。陸上幕僚長は陸上自衛官の最上位であり、防衛大臣の指揮監督の下、陸上自衛隊の任務および隊員の服務を監督し、それらに関する最高の専門的助言者として大臣を補佐します。また、陸上自衛隊の部隊および機関に対する大臣の命令を執行します。

こうげ文芸

「大平俳句会」

行く春や旅路の果ての奈良京都
瀬をよぎる群のきらめき柳鮎
御田植祭はやされ牛の寝ねにけり
轉や朝の勤行腰折られ
ビッコの閑こゆる窓辺蝶遊ぶ
おぼろ月指の記憶のピアノ弾く
釣人のふえし堤や水温む

「大平芙蓉句会」

十葉の一年分を軒に吊る
葉櫻の山門くぐり祖師の門
祥月の亡母に夏菊供えけり
初咲きのかきつば花みほとけに
透きとおる夏鶯に目覚めけり
満開の輪吉田居の花の句座
青嵐佇み仰ぐ競秀峰
お別れの膳の一品露の墓

第18回大平囲碁大会の成績

4月26日(日)、唐原コミュニティセンターで第18回大平囲碁大会が行われ、23人が参加しました。結果は次のとおりです。

Aパート(六段～二段)			Cパート(四段～初段)		
1位	白木原英明(六段)		1位	重吉 邦久(初段)	
2位	高橋 巧(四段)		2位	末永 公夫(初段)	
3位	中野 泉(三段)		3位	佐々木篤廣(四段)	
Bパート(五段～初段)			Dパート(1級～4級)		
1位	大久保善徳(初段)		1位	久保 義成(1級)	
2位	尾形 忍(四段)		2位	時広 昭徹(4級)	
3位	松井 肇(二段)		3位	百箇 悦臣(2級)	



荒巻 勝郎
大石 敏子
尾形 忍
岡山キヨミ
田長丸桂子
橋本 和子
飯田勢津子
森永 豊州
菊池 宣正
森永 秀女
菊池重知子
松本 勲
森口 一治
大江 正人
渡邊三枝子

こんにちには
ジュリアです
G'day I am Julia.

今年は上毛町の小学校で何人かの外国人の英語の先生が教えているのよ。生徒たちはイギリス、ニュージーランド、アメリカなど違う国の先生に会うのをすごく楽しんでいるわ。生徒たちは英語の先生たちの日本語の先生になっていて英語を学ぶことに興味を持ち始めているのよ。この経験は生徒たちの将来に役立つと思うわ。

This year a number of English teachers are visiting the primary schools in Koge. The students really enjoy seeing teachers from different countries like England, New Zealand and America. When the students see Japanese teachers speak with many foreigners, the students become interested in learning English, which will help them in the future.

築上東中卓球部「中津近郊女子球技練習会」優勝・バレーボール部「中津近郊女子球技練習会」大木杯優勝

夏の大会に向けてさらにレベルアップを!

4月19日(日)、29日(水)、中津市で中津近郊女子球技練習会が開催され中津近郊の約35校が参加し熱戦が繰り広げられ築上東中バレーボール部と卓球部が見事優勝を果たしました。バレーボール部は5月5日(火)、中津市で行われた「大木杯」でも熊本・宮崎・長崎・山口・広島・愛媛県などから参加した強豪36校との熱戦を制して見事優勝しました。

卓球部キャプテンの沼野華衣さんは「試合に出た人は日頃の練習の成果を発揮し試合に出ていない人も応援したりみんなのおかげで頑張ることができました。次は夏の県大会優勝に向けて練習を頑張っています」、バレーボール部キャプテンの戸江真奈さんは「新学年になって初めての大会で優勝できたのが嬉しかったです。夏の大会で全国制覇に向けてもっと強いレベルで全ての大会で優勝を目指して頑張ります」と喜びと次の目標を語っていました。



バレーボール部の皆さん

卓球部の皆さん

スポーツ KOGE

(社)日本空手協会第29回福岡県空手道選手権大会

全国大会への出場権を獲得

4月26日(日)、岡垣サンリーアイで第29回福岡県空手道選手権大会に県内の小中学生約700名が参加し熱戦が繰り広げられました。豊築支部からも代表選手が出場し日頃鍛えた成果を発揮し、優秀な成績を収めました。上位入賞者については下記のとおりです。上位入賞者は8月に静岡県で開催される全国大会への出場権を獲得しました。



中学校3年男子組手の部
優勝 角誠二郎
ベスト8 角一機
中学校3年男子組手の部
3位 恵良俊輝

上毛町グラウンドゴルフ部大会

会話しながら笑いながら頑張りました

5月14日(木)、多目的運動広場で上毛町グラウンドゴルフ部大会が行われ部員128名のうち82名が参加し熱戦が繰り広げられ小田秀雄さんが見事優勝を果たしました。2、3位は下記のとおりです。優勝した小田さんは「今まで精進してきた甲斐がありました。5月20日の老人会大会で上位入賞し県大会出場を目指したいです」と喜びと次の目標を語っていました。部長の榎垣一弥さんは「グラウンドゴルフ部には家で一人で過ごす高齢者の方も多くいらっしゃいますが、みんなで会話しながら笑いながらするグラウンドゴルフは日頃の運動不足解消にも役立っていると思うので頑張っています。怪我もなく皆さん元気に頑張ってくださいました」と語っていました。



上毛町グラウンドゴルフ部大会参加者

優勝した小田秀雄さん
2位 中山隆雄
3位 榎垣厚子

第17回上毛ふれあいソフトテニス学生大会

地域社会のつながりとふれあいの中で

5月9日(土)、第17回上毛ふれあいソフトテニス学生大会が行われ大池公園運動広場テニスコートで男子の部82組、中津市三光総合運動公園テニスコートで女子の部69組が参加し熱戦が展開され男子は久恒拓也・室直輝組(吉富中)、女子は森田真澄・橋本明日香組(八屋中)が優勝しました。この大会は学校制度隔週土日休日制度の発足にあたり、地域の受け皿として生徒の健全な育成と地域社会のつながりとふれあいの中で部活動での活躍と成長を目的に開催されています。

松尾山のお田植祭

進むかつての祭への復元と西友枝小児童最後の舞

4月19日(日)、松尾山三社神社でお田植祭が行われました。町教務課の調査により発掘調査された下宮跡の斎庭へ約80年ぶりに会場が移され、神輿の神幸も行われました。町民で能面師である松本二三年さんによる舞面(火王・水王面)の復元製作、奉納も行われ、江戸時代頃まで行われていた松会行事の姿へ復元が進んでいます。

演舞は西友枝小児童たちと松会保存会によって行われました。小学校が閉校することに伴い舞の一躍を担っていた児童にとっては西友枝小児童として最後の舞となりました。6年生は「もう少しみんなと踊りたかった」と残念そうに話していました。今年は保存会に若手の2名が加わり民俗芸能が継承されています。田植えなどの農作業を表現して舞う「田行事」では五穀豊穡を祈願します。観客の皆さんは真剣に見入り「牛」が登場する「代かき」などでは大歓声、笑い声が沸き起こっていました。天下泰平を祈願する「刀行事」では、「鉾」や「薙刀」を投げたり、交換する所作など華やかな演舞が披露されました。

下宮跡斎庭の発掘調査では地元の方が林を切り開き、祭の前には「松尾おむすびの会」の皆さんによる地元の西友枝米のおにぎりなどを振る舞い、祭の後に開催された遺跡の現地説明会では町民の東みどりさんの描く可愛いイラストの絵本が配られるなど地域の多くの方々に支えられているお祭です。

昨秋、松尾山修験道回峰行実行委員会主催「松尾山修験道トレッキング」に参加した豊前・行橋の参加者や英彦山神宮の宮司が祭を見に訪れるなど町外の人々との交流も続いていました。

当日はシャトルバスも運行し雨天の中、昨年に比べ約3倍の450人が祭を楽しみました。町では周辺に60台分の駐車場を作るなど回遊公園化の整備を進めており、2年後には広域林道豊築松尾線も開通されるなど交通の利便性向上が図られる計画です。毎年4月19日直前の日曜日に開催されています。ぜひ皆さんも大自然を舞台にした上毛町が誇るお田植祭を見に行きませんか。

第6回 築上東部2町チャリティ神楽競演会

多くの方に五穀豊穡や無病息災が届きますように

4月26日(日)、吉富町山国川河川敷で「第6回築上東部2町チャリティ神楽競演会」が開催されました。旧大平村にて開催され収益を全額「新潟中越地震」の義援金とした第1回の競演会、旧新吉富村にて開催され「福岡西方沖地震」の義援金とした第2回の競演会以降、毎年上毛町と吉富町の各神楽講持ち回りにて開催し両町の社会福祉協議会等へこれまで総額で50万円を超える募金を寄附されています。

当日は成恒神楽、友枝神楽、唐原神楽、吉富神楽及び子ども神楽団体が近隣では珍しい八体の大蛇による大蛇退治等の9演目を披露しました。吉富ワッショイ春まつりとの同時開催で会場の河川敷は集まった多くの人で賑やかな1日となりました。会場に設置された募金箱、神楽講手づくりの鬼杖セットが販売され、訪れた皆さんより30,376円の募金が寄せられました。その結果を受け、上毛町、吉富町両町の社会福祉協議会へそれぞれ15,188円が寄付されました。



成恒子ども神楽「乱御先」